

冬季ホワイトセールクルージング公示
WSC-winter2021 Notice of Cruising

2022年1月17日

【主催】ラグナマリーナヨットクラブ・ホワイトセールクルージング準備委員会

【協力】株式会社ラグナマリーナ

【開催地】愛知県蒲郡市海陽町 2-1 ラグナマリーナ沖

1 適用範囲と期間

1.1 適用する範囲はラグナマリーナに艇置する小型帆船であり、且つ当該小型帆船の所有者(以下、所有者とする)がラグナマリーナヨットクラブ(以下、LMYCとする)に入会している艇により、ホワイトセールクルージング準備委員会(以下、WSC準備委員会)が開催する。期間は2022年2月1日から2022年3月31日までの期間中に冬季WSクルージングとして2回開催される。尚、3艇以上の参加で成立とする。

2 適用規則と規定

2.1 本クルージングは、海上衝突予防法等運航に関わる国内海事関係法令に従わなければならない。LMYCの定める新型コロナウイルス対策事項を遵守すること。

3 責任の所在

3.1 すべての艇、参加者は自分自身の責任でクルージングに参加する。LMYC、WSC準備委員会の代表であるWSC準備委員会代表、冬季WSC開催の総責任者である冬季WSC委員長並びにLMYCホームページ管理者等の関係者及び協力者(以下、主催団体とする)は、クルージング前後及び期間中に生じた物理的損害又は身体的障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

また主催団体は参加者及びその艇によって引き起こされた第三者に対する物理的損害又は身体的障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

3.2 クルージングに参加するか、またはクルージングを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。

3.3 艇長がクルージングに参加するためには、艇長会議にて提出する出艇申告書に署名しなければならない。艇長が出艇申告書に署名をすることは、出艇申告書に記載されている艇におけるすべての乗員がこの3の「責任の所在」に書かれている全内容に同意したことである。尚、乗員記入欄は乗員の自著とする。

3.4 本クルージングで乗艇するすべての乗員は、安全装備に関わる事項について船検の規定を遵守するとともに、救命具、個人用浮揚用具(PFD)を使用できるような状態で参加しなければならない。また個人用浮揚用具の作動を含む確認の義務は使用する個々の乗員にある。シングルで乗船する場合は、ハーネスとテザーを

必携とし、艇の装備としてジャックラインを設置すること。

4 クルージング海域

4.1 ラグナマリーナ湾口灯台より 220 度、2.5 マイル地点を中心とする半径 2.5 マイルの円内海域(蒲郡・豊橋航路を除く)

5 帆走指示書

5.1 帆走指示書はその年度の最初のクルージング開催日の 1 週間前までに、ラグナマリーナヨットクラブのホームページに掲載する。

6 参加条件

6.1 ダクロンセールであること。

6.2 スピン及びジェネカーの使用を禁ずる。

6.3 参加艇は、ラグナマリーナ旗を下端がデッキ上 1.5 m以上になるようにバックステイ又はバックステイのない艇は、右舷のサイドステイあるいはスターンのいずれかに掲げること。ラグナマリーナヨットクラブから配布されているクラブ「バージ」はスターンのいずれかに掲揚すること。両旗はマリーナに帰着するまで掲揚していること。



6.4 参加艇は有効なヨット保険(賠償責任保険)に加入していること。

6.5 オートパイロットの使用の制限は行わない。



7 参加申し込み

7.1 初回の参加時は、LMYC の HP より①WSC 参加登録フォームから参加登録すること。

7.2 毎月のエントリーは、②WSC エントリーフォームにてクルージング開催日の前日 17 時までに LMYC の HP より入力、送信すること。

7.3 クルージング開催日の前日 17 時以降から艇長会議開始時までの申し込みは、レイトエントリーとする。レイトエントリーの場合も艇長会議開催までに②WSC エントリーフォームの入力送信をすること。

8 参加料と出艇申告書

8.1 1 艇 1000 円を、艇長会議時に WSC 委員長に支払う。

8.2 レイトエントリーは、1 艇 1500 円とする。

8.3 出艇申告書は、艇長会議時に WSC 委員長に提出する。(用紙は LMYC の HP よりダウンロードできる)

9 監視艇

9.1 LMYC がラグナマリーナに依頼した監視艇は、マークの設置と参加艇の監視をおこなうことで、本部艇の運営の補助をする。

9.2 ラグナマリーナの旗を掲揚する。

10 国際 VHF 等の聴守と通報

10.1 国際VHFを搭載している艇は、クルージング中は可能な限り国際 VHF のチャンネル73を聴守すること。また、安全確保に関する事項や不測の事態が生じた場合は速やかにチャンネル73で通報するとともに、必要に応じてチャンネル16や電話等により関係者及び海事関係機関に援助や救助を要請すること。

10.2 国際 VHF を搭載していない艇は、クルージング中は可能な限り電話等の着信を聴守するとともに、必要に応じて電話等により関係者及び海事関係機関に援助や救助を要請すること。なお使用する電話等は予め充電を完了させておくと共に、防水ケースなどに収納して防水対策を施していること。

11 連絡先

冬季ホワイトセールクルージング委員長・本部艇「BELLE8」

熊田良三 090-3256-3533

当月ホワイトセールクルージング実務委員

毎月の艇長会議で連絡

ホワイトセールクルージング準備委員会代表

前田孝子 090-4466-3800

ホワイトセールクルージング準備委員会副代表

梶田博正 080-2614-5631

監視艇「SAUVEUR」

ドライバー・岩永和義 080-2666-4326

ラグナマリーナ 0533-58-2950

三河海上保安署 0532-34-0118

以上